## 審議会等意見の答申案への反映関係

	審議会等意見まとめ	( <b>1月12日時点</b> ) 答申案反映箇所								
No		1	2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	3
1	中学生・高校生アンケート実施報告には、「まちの発展が期待できない」という指摘が25%以上もある。「未来を担う子どもたちに見捨てられてしまう地域に未来はない」ということを改めて重く受け止め、将来に希望を持てるような政策立案にあたってほしい。	0			\_/	(0)	( ) /	(0)		
2	市の人口の約4割を占め今後5割近くになると推計される高齢者や、経済を支える労働者などの中高年施策にも留意されたい。	0	0							
3	転出超過の著しく大きい20~39歳に対し、高校や大学を卒業し、 就職するタイミングや、結婚や住宅購入のタイミングでの転出を 抑制し、転入を促す施策を推進することが肝要である。			0						
4	香取市には様々な地域資源があるが、城山公園の古墳や佐藤 尚中翁など魅力的な資源が多く存在している。 これら多くの歴史的・文化的な資源を、観光や教育に活用するこ とを図られたい。				0					
5	地域プロモーションについて、地域のブランディングを通して地域 イメージを向上させ、移住・定住者、来訪者を増やすため、地域 に住む市民に地元愛を持ってもらうために、様々な媒体を使用し た広報、宣伝、営業活動の検討、推進を図られたい。				0					
6	市のホームページについて、市民の知りたい情報の掲載や市議 会情報との連携に努められたい。				0					
7	児童発達支援センターについて、子育てに不安を持つ親への支援を行っている。 障がい者福祉という観点のみならず、子育て支援の観点からも事業展開に努められたい。					0				
8	地域サロンについて、高齢者のみならず、子どもも集う場として、 多世代交流の場とする施策展開を図られたい。					0				
9	未来の社会の担い手である子どもや子育て世代への施策は重要であり、発達に悩みのある子どもの支援も含め、総合的かつ切れ目のないサービスの実現に努められたい。					0				
10	公園・緑地について、生態系の保護に留意して里山環境を整備 し、自然を活かす形での公園の整備を進められたい。						0			
11	自然の中で子どもやその親世代、高齢者など多世代が散歩でき、交流を育むような環境の整備を図られたい。						0			
12	生活習慣病予防のための知識の普及について、知識の普及の みならず、個人レベルと環境レベルでの予防に向けた施策を展 開されたい。						0			
13	より多様化する地域課題の解決には、市民と行政及び様々な機関との協働が必要であり、役割分担を明確にして施策推進に努められたい。							0		
14	自治体DXの推進について、市の窓口業務に留まらず、福祉や公共交通も含めた各種行政サービスにデジタル技術やデータを活用し、市民の利便性を向上させるとともに、業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげていくことに努められたい。								0	
15	各種施策の指標については、当該施策の活動内容や成果が明確にわかるように熟慮のうえ選定し、計画完成後もしっかり管理できるよう努められたい。									0

No	審議会等意見まとめ	施策反映箇所		
16	虐待防止と被害者支援の拡充は、様々な機関との協働が必要であり、主導する機関を明確にして施策推進に努められたい。	●(p.142)施策2-9「人権」(1)「人権・虐待」①「虐待防止及び 被害者支援の拡充」における「関係機関との連携強化」等		
17	福祉避難所の設置体制の推進について、事業展開にあたっては、設備、人員、支援情報の事前共有などの課題に対し、平時からの準備を進められたい。	● (p.147) 施策3-1「地域福祉」(1)「地域福祉」③「要支援者に係る災害時避難対策の拡充」における「福祉避難所の設置運営に関する事業者との連携」 ● (p.135) 施策2-7「防災・消防・救急」(1)「防災」④「大規模災害に備えた減災対策の拡充」における「福祉避難所開設の円滑化」等		
18	見守りネットワーク事業をより浸透させるため、民生委員へ行政 からの個人情報の提供について、提供情報の制限範囲の見直し に努められたい。	●(p.147)施策3-1「地域福祉」(1)「地域福祉」②「地域福祉 サービスの在り方の探究及び強固な支援ネットワークの形成」 における「関係機関に対する個人情報提供のあり方を検討」等		
19	高齢者の生活移動手段について、新たに利用可能な移動手段の検討に際しては生活支援コーディネーターからの意見を十分に反映するとともに、高齢者通院タクシー事業は乗合タクシー事業が総合戦略事業となっていることとも足並みを揃えることを検討し、さらに高齢者が買い物難民とならないよう交通空白地域の改善に取り組み、高齢者の生活移動手段が確保されるようそれぞれの事業展開に努められたい。	● (p.158)施策3-3「高齢者の生きがい」(2)「生活・就労支援」 ③「高齢者の生活移動手段の整備確保」における「高齢者タクシー券の発行」 ● (p.248)施策5-5「公共交通」(2)「循環バス・乗合タクシー」② 「現行乗合タクシーの利用促進」における「乗合タクシーの効率 的な運行の継続」等		
20	障がい者の自立支援に関連して、ライフサポートファイルのデジ タル化も検討されたい。	● (p.169)施策3-5「障がい者福祉」(1)「自立支援」②「療育・教育体制の充実」における「ライフサポートファイルの活用」等		
21	障がい者の権利擁護の推進について、地域共生社会の実現のため、成年後見人の確保に努められたい。	● (p.172)施策3-5「障がい者福祉」(2)「権利擁護・環境整備」 ②「障がい者の権利擁護の推進」における「成年後見制度への 理解、制度利用促進」 ● (p.152)施策3-2「介護・介護予防」(2)「地域包括支援」① 「地域支援事業の拡充に向けた施策の推進」における「成年後 見制度への理解、制度利用促進」等		
22	生活保護について、自立支援相談支援事業のみならず、就労準 備支援事業、家計改善支援事業についても検討されたい。	● (p.188)施策3-8「保険・社会保障」(4)「生活保護」①「生活 困窮者等の自立支援の推進」等		
23	スポーツ振興について、まちのシンボルとなるような体育館の整備に努められたい。	● (p.212) 施策4-5「スポーツの推進」(1)「スポーツ振興」②「スポーツ活動の利用しやすい環境の整備と対象施設の適正な管理」における「施設再整備計画の検討」等		
24	香取市の空き地・空き家の問題について、他市と比較しても、宅 地建物取引業協会と連携しながら事業を推進している。引き続き 連携を密にするとともに、空き家バンクの周知を図られたい。	●(p.235)施策5-3「住宅環境」(2)「空き家対策」②「空き家利活用の促進」における「宅建協会との積極的な情報共有」等		
25	太陽光発電設備の盗難や職員の不正事件をふまえ、全庁的な 危機管理部門の設置や市民からの通報窓口を施策6-6行政運 営に掲載することを検討されたい。	●(p.291)施策6-6「行政運営」(3)「組織体制・職員研修」①「行政ニーズの多様化に応じた組織体制の構築及び職員適正配置の実践」における「組織横断的に対処すべき案件への対応」等		
26	電気事業について、太陽光発電事業の供給量の成果として売電 収入を成果指標とすることを検討されたい。	施策2-1「環境保護・省エネ」の業績評価指標(p.110)として、「売電収入」は天候による要因が強く、指標として適さないことから、より適切な指標を検討中		
27	空き家対策について、その成果として空き家解消率や行政が行った代執行の件数等を成果指標とすることを検討されたい。	施策5-3「住宅環境」の業績評価指標(p.232)として、「行政代執行の件数」等という活動指標ではなく、「特定空家等の解除件数」という成果指標を業績評価指標として設定		
28	エネルギー物価高騰の中、みんなの賑わい交流拠点コンパスの 開館時間を22時までから21時までに変更することを検討された い。	個別具体的な意見であるため、担当課と当該ご意見を共有のうえ、今後の物価動向や利用状況、利用者の声を踏まえ、一層の合理的な運営を検討することとしたい		

災害ボランティアセンターへのICTの導入及び福祉避難所の支援のためDWATの活用を検討されたい。	● (p.135)施策2-7「防災・消防・救急」(1)「防災」®「受援体制の確立」において「国・県等関係機関との連携強化」と追加検討 ● (p.147)施策3-1「地域福祉」(1)「地域福祉」③「要支援者に係る災害時避難対策の拡充」において「国・県等関係機関との連携強化」と追加検討
全ての子どもを対象とする施策における障害児への対応については、「子育て支援」で言及する必要がある。	答申2(3)で対応のほか、今後施策でも検討を予定。
虐待問題への対応について、成年後見制度の利用促進や啓発 活動以外の権利擁護支援の提案を検討されたい。	● (p.142) 施策2-9「人権」(1)「人権・虐待」①「虐待防止及び被害者支援の拡充」において「調査活動によるニーズや課題の把握」を追加検討 ● (p.172) 施策3-5「障がい者福祉」(1)「権利擁護・環境整備」②「障がい者の権利擁護の推進」においてp.142「虐待防止の推進」を再掲検討
「インクルーシブ教育システム」について、学齢期のすべての子ど もを対象とする「学校教育」で検討されたい。	● (p.195) 施策4-2「学校教育」(1)「学校教育」④「一人ひとりの繊細な課題等に応じた教育機会の提供」における「特別教育支援の充実」において「インクルーシブ教育システムの検討」を追加検討